

## 第2回経営協議会記録

日 時 平成27年11月25日(水) 15:00～16:25

場 所 柏原キャンパス事務局小会議室

出席者 栗林学長,

小川, 塚本, 黒田, 竹村, 橋本, 浜中, 窪田, 越桐, 入口, 中西, 若井, 向井

以上各委員

陪席者 小田監事, 山西監事

### 議題(1) 平成27年度目的積立金の執行計画について

上田総務部長から資料に基づき説明がなされ, 原案のとおり了承された。

#### 【主な質疑】

交流広場はいつ完成する予定かという質問がなされ, 猪原財務課長から年度内には完成する旨の回答がなされた。

### 議題(2) 平成27年度予算(第二次補正)について

上田総務部長から資料に基づき説明がなされ, 原案のとおり了承された。

### 報告事項(1) 大学改革について

栗林学長から資料に基づき報告がなされた。

#### 【主な質疑及び意見】

・教育創生学科のグローバルコースは何を養成したいのかが抽象的なので, 例えばインターナショナルバカロレアの認定校に対応できる教員養成を目指す等具体的に示した方がいいのではないかという意見があり, 栗林学長から, そういった観点も当然取り入れる必要があるが, 加えて現在教養学科に在籍する教員も活かせるような改組を目指したいという発言があった。

・特別支援教育専攻は今後募集定員を増やすのかという質問が出され, 越桐理事から定員数は現在から変更しない旨の回答がなされた。

・特別支援教育の教員のニーズは増えており, また, これからの競争を生き抜くためには大学の特別化と個性化が重要であると思うので, 特別支援教育専攻を大切に育てていただきたいという意見があった。

・資料に記載されている博士課程はどのように考えればよいかという質問が出され, 栗林学長から, 本学には博士課程は現在ないが, 現在教員養成大学において求められる博士は教職大学院向けの実践教育の素養を持つ者であると考えており, これから教職大学院が発展していくならば, おのずとそのニーズは増えていくので, 本学としてもそういった人材を育てる博士課程を展開していきたいと考えている旨の回答がなされた。

報告事項（2）平成 26 年度決算の概要について  
上田総務部長から資料に基づき報告がなされた。

以上